

童話村たきのうえ子ども読書活動推進計画 完成

国や道は「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定し、子どもの読書活動のより一層の推進を図っています。滝上町でも地域の実情を踏まえながら、家庭・学校・地域が一体となって、子どもの読書環境を計画的に整備・充実していくために0歳から18歳までを対象とした「童話村たきのうえ子ども読書活動推進計画」を策定しました。計画の期間は平成27年4月から平成32年3月までとします。

読書アンケートの結果から…

6月にこども園の保護者、小学生、中学生、高校生を対象に読書アンケートを実施しました。滝上町では、多くの家庭で読みきかせが行われているという結果が出ました。こども園の保護者アンケートでは9割、小学生が8割、中高生では7割が「小さいときおうちで本をよんでもらったことがある（読みきかせを行っている）」と回答しました。

小学生は9割の子どもが読書をしていると回答し、そのうち全体の1/4がひと月30冊の本を読んでいると答えました。小学生では5%だった「1か月全く読書をしなかった」という回答が、中高生ではおよそ18%まで上昇します。小学生から高校生まで、とにかくマンガをよく読むという結果になりました。しかし、中高生の好きな本では、大人にも人気のある文芸書が多く見受けられました。

これらの結果を受け、子どもの成長による生活の変化、多様性に応じた読書活動の推進が求められます。

子どもの読書活動推進の方策

①家庭では 「読書活動の習慣化」を目指しましょう！

- ・家族で本に親しむ環境を作りましょう。
- ・こども園の図書コーナーやブックスタートでもらった絵本、図書館のピコロバッグ（乳幼児向け絵本パック）などを活用して、親子で本に親しみましょう。
- ・図書館で行う事業に積極的に参加しましょう。

②こども園・学校では 「保護者や図書館と連携し、望ましい読書習慣の定着を目指しましょう！」

- ・子どもが親しみやすい図書コーナー、学校図書室の整備をしましょう。
- ・読書活動や学校図書館の利用のための啓発、読書が好きになる学校行事を行いましょう。
- ・読みきかせボランティアを積極的に学校で活用しましょう。

③地域では 「子どもにとって望ましい読書環境を整備して、読書に親しむ事業を行いましょう！」

- ・童話村たきのうえブックスタート事業を継続します。
- ・子どもが本に親しむための図書館事業を行い、新刊案内・推薦図書の普及に努めます。
- ・読みきかせボランティアを育成し、活用の場を広げましょう。
- ・こども園、学校と協力して、読書環境づくりをサポートしましょう。

くわしくは…

図書館のカウンターに「童話村たきのうえ子どもの読書活動推進計画」の冊子を置いてあります。ご自由にお持ちください。

また、図書館のホームページでもPDFで公開し、どなたでも閲覧できるようになっております。

町民のみなさま、ぜひ、ご活用ください。

